

講義名	公務員特別演習Ⅲ		
科目区分	特別研究		
担当教員	中島 孝子／羽森 直子／上田 真由美		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限	授業形態	
	2019年度 経済学部 経済情報学科 情報システムコース／2019年度 経済学部 経済情報学科 経済情報コース ／2019年度 経済学部 経済情報学科 2019年度 経済学部 経済学科 地域まちづくりコース／2019年度 経済学部 経済学科 現代経済コース／2019年度 経済学部 経済学科		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

<b>主題と概要</b>			
<p>公務員試験の大半で必須とされる教養科目のうち、「数的処理」と「時事問題」の問題を解くために必要な知識や基礎力について学ぶ。なお、数的処理は公務員試験の教養科目の中で最も出題数が多く、教養全体の約4割を占めると言われている。また、時事問題に関する知識は小論文を書く際や、集団討論などでも重要となる。</p> <p>本演習を通じて、公務員試験に対する基礎能力の向上を図りたい。</p>			

<b>到達目標</b>			
「数的処理」および「時事問題」に関する基礎能力を身につけ、公務員試験の「数的処理」および「時事問題」に関する問題を解答できるようにする。			

<b>提出課題</b>			
初回の講義で説明する。			

<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b>			
講義内で適宜解説を行う。			

<b>評価の基準</b>			
講義内で実施する小テスト、課題、議論への参加態度によって評価する。			

<b>履修にあたっての注意・助言他</b>			
<p>「数的処理」分野については、公務員特別演習Ⅰで実施した内容の復習も含むため、各回の内容について予習・復習を欠かさないこと。また、「時事問題」については、日々の新聞やニュースから積極的に情報を入手する努力をすること。</p>			

<b>教科書</b>				
・公務員試験の数的処理Ⅰ 数的処理の基礎 市役所・警察官対策 柴崎直孝	アガルート	1430円	4909536000	

<b>プリント資料及び参考文献</b>				
必要に応じて配布する。				
参考図書： 2020年度ニース検定公式テキスト8問題集「時事力」基礎編(3・4級対応) 日本ニース時事能力検定協会(監修)、毎日新聞出版(2020/3/13予定)				

<b>授業計画</b>				
<p>1. 本講義の概要および進め方の説明、公務員試験に関する情報提供、公務員特別演習Ⅰの復習  2. ～7. 数的処理(数的推理、判断推理、資料解釈、空間把握)および時事問題(政治、経済、暮らし、社会・環境、国際)  8. 中間テスト  9. ～14. 数的処理(数的推理、判断推理、資料解釈、空間把握)および時事問題(政治、経済、暮らし、社会・環境、国際)  15. まとめ</p>				

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>				
	ア：PBL（課題解決型学習）			
	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）			
○	ウ：ディスカッション、ディベート			
	エ：グループワーク			
	オ：プレゼンテーション			
	カ：実習、フィールドワーク			

<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>				
各週の講義終了時に次週の講義範囲を伝えるので、テキスト(数的処理)や新聞(時事問題)を用いて事前に予習をすること(約3時間) また、各週の講義内で練習問題を課題として配布するので、その問題を翌週までに解いてくること(約1時間)				

<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>				
少人数クラスを想定しており、予習時にわからなかった点などを積極的に学生から聞き出し、講義内で十分なケアをすることで一方的な知識伝授型講義とならないようにする。				

<b>実務経験の有無及び活用</b>				
部分的に、実務経験者による公務員に関する情報提供を行うことを予定している。				

<b>備考</b>				
特になし				